

国際ロータリー第2790地区第5分区
ロータリー情報研究会についての報告（概要）

I 日 時 平成24年11月20日（火）午後2時から午後5時 懇親会午後5時から6時30分まで

II 場 所 鴨川市西町1179番地 ホテル「鴨川館」

III 参加者 第5分区内（館山・鴨川・鋸南・勝浦・千倉・鋸南・館山ベイ）
6クラブから会員64名

地区委員は、海寶勘一委員長初め4名

※ 6テーブルに分かれて、テーブル毎にその場でテーブルマスター、書記等を選出し、地区委員のサポートを受けながら司会、進行した。

IV 意見を集約すると

1 ロータリー入会の切っ掛け、イメージ等

- ① 父がロータリアン、取引先がロータリアン、卓話に招かれたなど、多くの理由があった。ライオンズクラブとの違いが分からないまま、色々に人々との新たな出会い、仕事の量、トラブル解決にも助けられた。
- ② 自己研鑽の場として活用している。
- ③ ロータリーのバッチをもらって自己を律している。

2 職業奉仕との関係

- ① ものを売るだけではダメで、その後のメンテナンスで顧客の満足度を上げるかにかかっている。
- ② 何事にも安心できるお店だといってくれることが嬉しく、食事のお客様には、飲酒をはっきり断る、代行運転の案内などを徹底している。
- ③ サービス業であり、お客様は神様という考えはあるが、いざ実践となると繁盛期には、おろそかになる面があり、反省しつつ、前向きに取り組んでいる。
- ④ 倒産した会社に入社したが四つのテストを繰り返し、再生させた。
- ⑤ 利益を出して地域に帰すことが、職業奉仕に繋がると信じている。
- ⑥ 地域に根ざした企業としたい。
- ⑦ 自分の仕事に一生懸命打ち込むことが職業奉仕。

以上です。